

平成31（令和元）年度近江八幡市下水道事業キャッシュ・フロー計算書  
（平成31年4月1日から令和2年3月31日）

1. 業務活動によるキャッシュ・フロー	(円)
当年度純利益	27,768,105
減価償却費	1,226,262,466
資産減耗費	205,750
退職給付引当金の増減額（△は減少）	3,464,405
賞与等引当金の増減額（△は減少）	851,652
貸倒引当金の増減額（△は減少）	△ 1,433,656
長期前受金戻入額	△ 530,293,203
受取利息及び配当金	△ 10,027
支払利息及び企業債取扱諸費	298,864,632
営業及び営業外未収金増減額（△は増加）	△ 3,235,099
営業及び営業外未払金増減額（△は減少）	△ 48,690,620
前払金増減額（△は増加）	0
前受金増減額（△は減少）	0
その他流動資産の増減額（△は増加）	0
その他流動負債の増減額（△は減少）	0
小計	973,754,405
受取利息及び配当金	10,027
支払利息及び企業債取扱諸費	△ 298,864,632
業務活動によるキャッシュ・フロー	674,899,800
2. 投資活動によるキャッシュ・フロー	
固定資産取得・建設改良事業等支出額	△ 194,774,086
国県補助金による収入	36,637,067
工事負担金等による収入	18,335,262
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 139,801,757
3. 財務活動によるキャッシュ・フロー	
建設改良等の財源に充てるための企業債による収入	736,500,000
建設改良等の財源に充てるための企業債償還による支出	△ 2,129,493,751
出資金の受入額	607,438,000
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 785,555,751
現金預金の増減額（△は減少）	△ 250,457,708
現金預金の期首残高	431,021,645
現金預金の期末残高	180,563,937

◎ 重要な非資金取引の内容

当事業年度に新たに受贈財産に係る資産及び負債の額は、それぞれ19,329,937円とする。